

アベノミクスって何だ!?!

三本の矢

大胆な金融政策・・・インフレターゲット（金融政策や、財政政策によってインフレ状態を作り出す政策）を導入して デフレ脱却を目指す。具体的には、日銀に働きかけ無制限の円の量的緩和つまり世の中にある円通貨の量を増やして円の価値を下げ、結果として物価が上昇するように仕向けること。

機動的な財政政策・・・大規模な補正予算を組み、財政出動をすることにより、景気を刺激する。具体的には、「復興・防災対策」に3兆8千億円、「暮らしの安全・地域活性化」

民間投資を喚起する成長戦略・・・産業競争力会議において7つのテーマ別会合を開く。7つのテーマは以下の通り（1.産業の新陳代謝の促進 2.人材力強化・雇用制度改革 3.立地競争力の強化 4.クリーン・経済的なエネルギー需給実現 5.健康長寿社会の実現 6.農業輸出拡大・競争力強化 7.科学技術イノベーション・ITの強化）

結局どうなるの

デフレ対策をするぞとアナウンスすることにより、円高が是正され株価が上昇します。ここまでは、すでに実際の効果が実現しました。

うまくいった場合

輸出産業の利益が拡大し、雇用が拡大し所得が増加し、それにより消費が拡大することにより物価が上昇し、内需産業の利益が増加し、本格的に景気が回復します。

うまくいかなかった場合

補正予算のための大量の国債発行により財政状態が悪化し、消費税増税により景気が減速して税収が減少しさらに財政状態が悪化し、円信頼低下により過度な円安となり、経済再生に失敗し物価が上昇するうえに、景気は悪くなってしまいます。

どちらに転ぶかのカギは、実は、国民一人一人が握っているのかもしれない。

雑 感

シルバー川柳、ご存知ですか？シルバー世代の方なら、「そうそう」「あるある」と思い当たることが多々あるのでは・・・

美容院をひとりできりもりしていた友人が、大腸がんで入院しました。手術が怖いと震えて泣いていた彼女を元気づけようと思いついたのがシルバー川柳。手術も無事終わったところで退屈しのぎにと3冊わたしてもらいました。

退院され一ヶ月半美容院を再開されたと聞き早速顔を見に行きました。少しスマートになられ元気に働いた彼女が私の顔を見るなり「本あ

りがとう、でも手術の傷がはち切れそうで お腹は痛くなるし 涙は出るし大変でした」と。びっくりしていると「だっておもしろくて病室のみんなと廻し読みしてゲラゲラ笑えばなしたたよ、おかげで早く元気になりました ありがとう」役に立ってよかったと思いました。笑いは最高の健康法ともいわれます。笑って健康になりましょう。

誕生日 ローソク吹いて たちくらみ
アーンして むかしラブラブ いま介護
孫が聞く 膝が笑うと どんな声？

(服部)

月刊 パートナース



東京ほどではありませんが大変な雪でした

税理士法人パートナーズ事務所通信

月刊 パートナース 2014年3月号

発行者 税理士法人パートナーズ

〒459-8001

名古屋市緑区大高町字南休山2番地の118

☎ 052-621-1105

今年もやります

平成26年度税制改正セミナー

『平成26年税制はこう変わる』

平成26年度税制改正も給与所得控除の削減や、相続税額の取得費加算の制限など所得税を中心の増税と、経済活性化のための法人税減税の方向の改正になるようです。今年度の改正点の情報をいち早く提供させていただきます。

日時：平成26年4月11日（金）15：00～17：30

場所：ミッドランドホール会議室B

名古屋市市中村区名駅四丁目7番1号

ミッドランドスクエア

オフィスタワー5F

参加費：無料 定員50名

お気軽にご参加ください

PARTNERSHIP

月刊パートナーズ3月号をおとどけます。

梅の花の季節がやってきました。

西暦901年（昌泰4）、時の右大臣であった菅原道真は、藤原氏の陰謀により突如大宰権帥に左遷されることになりました。いよいよ故郷である都を離れる日、幼い頃より親しんできた紅梅殿の梅に、「東風吹かば匂ひおこせよ梅の花あるじなしとて春なわすれそ」と詠いかけました。あるじ（道真）を慕った梅は、道真が太宰府に着くと、一夜のうちに大宰府の道真の元へ飛んで来たという、いささかSFチックというか、オカルトチックな展開で、飛梅伝説となるわけですが、当の道真公も、追いやった藤原氏が後ろめたかったんでしょか、いきなり

天神様として神様になってしまいました。そんな天神様に、すぐる思いでお願いした受験生たちも、そろそろ結果が出て、一喜一憂といったところでしょうか。いずれにしても来年度からの準備に追われていることと思います。

私ども税理士法人パートナーズも、年末調整から法定調書の作成、償却資産税の申告そして確定申告と休みなしに続いてきた業務も、いよいよ佳境を迎え、この月刊パートナーズが皆様のお手元に届くころには、そろそろ、忙しさもピークを越えて終盤を迎えている頃かと思えます。

まことに勝手ながら、本年も例年通り、**3月13日（木）からお休みをいただきます**。今年は、暦の関係で3月16日（日）までのお休みとなり、**17日（月）から平常通り営業をいたします**。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。（村瀬）

月刊パートナーズ blog「税金、会計・・・時々山と花」(村瀬)

神田昌典氏の書かれた「全脳思考」という本から桃太郎理論をご紹介しますと思います。どの企業にも、100%当てはまるというわけではありませんが、思い当たる節はありませんか？



河津桜が咲き始めました

最初に登場するのは、起業家(桃太郎)...『とにかくアイデアを出しまくる。言う事がコロコロ変わる。混乱が好きで一度出来たものをひっくり返す。ドリーマー。典型的ワーカホリック。』
企業やプロジェクトの初めには、必ずこういった方が、必要でありこういう方がいればことは始まります。社長、あなたです。

事業が軌道に乗り始めると最初に必要になるのが、実務家(イヌ)...『魔法のように起業家の夢を現実化する。現実の結果を出す事を重視し日常的に業務をこなすことに専念し残業休日出勤も問わないタイプ。それ故にあとから出てくる、統合者とは宿敵同士。桃太郎とは気が合うが、時として自ら桃太郎になろうとして謀反を起こす。』創業時から社長の片腕の営業部長とか工場長といったところでしょうか。



ショウジョウバカマ



フデリンドウ

さらに成長を続けていくと、企業の規模も大きくなり必要になってくるのが、管理者(サル)...『混乱が大嫌い。全て規則通りに動き、予測できる日常を愛す。数字に細かい。休日は絶対にとり、定時に出勤、定時に帰る。桃太郎とは水と油の関係。』
前出の二人からは、煙たがられますが、いないと困る必要不可欠な存在です。口うるさい経理部長といったところでしょうか

事業が成長を続けて成熟期に入ると必要になるのが、統合者(キジ)...『根回しをして、誰もが納得する事を行う。社内では目立たないが重要な人。政治家タイプ。この人がいないと会社が分裂してしまう。』調整能力にたけた2代目とか後継者が、このタイプでしょうか。一度ご自身の周りを見回してください。そして、不足している人材はどのタイプか考えてみてください。当事務所の場合は・・・。



3月3日は桃の節句

経営計画を作いませんか！！

厳しい経営環境下で生き抜くために

- ・ 羅針盤としての経営計画を作きましょう
- ・ 計画と、実際の違いをチェックして、次の打ち手を考えましょう

認定経営革新等支援機関の

当事務所がご支援します！

- ・ 実抜計画を作しましょう
- ・ 経営計画作成のみのご支援もします

お気軽にお声かけください

Wanted

お友達やお知り合いをご紹介ください

- ・ 税理士をお探しの方
- ・ 今の税理士に**不満**をお持ちの方
- ・ 経営や税務に**不安**をお持ちの方
- ・ 将来の相続に**不安**をお持ちの方
- ・ **経営計画**を作ってみたい方
- ・ 今の税理士とは別の税理士の

意見を聞いてみたい方

こんな方がみえましたら是非ご紹介ください！！ 相談は無料です



【材料】

鶏レバー(血肝)
塩

【作り方】

鶏レバーは、一切れを、3つないしは4つくらいに切ります。

ハツは、別にして下処理をして、フライパン等で焼いて、塩コショウで味付けしてお召し上がりください。

切ったレバーを濃いめの塩水に20分程度漬けます。食べる時に、塩コショウなどで味付けしますので、むしろ、血抜きの意味

合いくらいに考えて適当な濃さにしてください。

鍋に水を入れ沸騰させて、火を止めその中のレバーを入れて、待つこと20分。中がピンク色のレア状態になったら出来上がりです。塩コショウやわさび醤油をつけてお召し上がりください。

必ず火を止めてからレバーを入れてください。今回は、エッセイストの魚柄仁之助氏が紹介されていたレシピをそのまま紹介させていただきました。レア状態のレバーは柔らかくて、そのまま潰して、バターやわさびを練りこんでレバーペーストにもできます。(村瀬)

経営に効く

顧客目線

売上を伸ばすには、「顧客満足(CS)」を高めることが一番の近道です。そのためには、いろいろなアプローチの仕方がありますが、そのうちのひとつで、最も重要だと思われるのが、顧客目線で考えるということです。こちら側ではなく、顧客がの立場でどう感じるか、どうしてほしいかを考えるということなのですが、これが簡単そうで意外に難しいことです。「顧客はこう考えているはずだ」、「顧客はこう感じるだろう」は、実は、こちら側の勝手な思いこみである場合が非常に多いのです。難しいだけに、本当に顧客目線で考えられたときは、大きな武器になります。(村瀬)

BOOKレビュー



『心を鍛える言葉』

白石 豊 著
NHK出版生活人新書

大学で講義をするかたわら、プロスポーツ選手や、日本代表選手のメンタル面のアドバイスをされている筆者が、ご自身の経験を中心に、ヨガや禅といった、東洋思想を取り入れたメンタルトレーニングについて、非常にわかりや

すく読みやすい内容と文体で書かれた本です。誰もが知っているようなスポーツ選手を具体的に例にあげて、いろいろな角度から分析し、心の鍛え方を、解説しています。

筆者の専門は、スポーツ選手のメンタルトレーニングですが、その内容は、スポーツばかりではなく、ビジネスや日常生活にも活用できるものばかりです。

『「知っている」ということと、「わかっている」ということは違います。また、「わかっている」ということと、「できる」ということも違います。』本書のはじめにの中に出てくる言葉です。この本の中に出てくることの中で、これは使えそう、これは出来そうと思ったら、是非実行してください。(村瀬)

税の常識？非常識？

NISA

今年から始まった、『少額投資非課税制度』のこと。具体的には、年間100万円までの投資による利益をその後5年間非課税にするものです。例えば、100万円を投資して投資信託を買い毎年10万円の配当があり5年後に180万円で売った場合、配当金10万円×5年分と譲渡益180万円-100万円の合計130万円が非課税になるというわけです。税額にすると26万4千お得ということになります。民間にあるお金を貯蓄から投資に回してもらって、景気を刺激しようという政策ですが、デメリットもあります。利益が出たときは、非課税の恩典を受けられますが、損をした場合、他の有価証券の利益と損益を差引することができないとか、一度売却してしまうと再投資はできないため短期間の売買には向かないなどの点です。制度を十分理解したうえで、有効に活用してください。(村瀬)